

資料コーナー

平成26年度木材需給表

木材需要の動向

出典：農林水産省統計データ

区分	平成26年		平成25年		対前年 増減量(千m ³)	対前年 増減率(%)		
	数量(千m ³)	構成比(%)	数量(千m ³)	構成比(%)				
総需要量	用材	製材用材	26,139	34.5	28,592	37.9	△ 2,453	△ 8.6
		パルプ・チップ用材	31,430	41.5	30,353	40.2	1,077	3.5
		合板用材	11,144	14.7	11,232	14.9	△ 88	△ 0.8
		その他用材	3,830	5.1	3,690	4.9	140	3.8
		小計	72,543	95.7	73,867	97.9	△ 1,324	△ 1.8
	しいたけ原木	330	0.4	388	0.5	△ 58	△ 14.9	
	燃料材	2,940	3.9	1,211	1.6			
	計	75,814	100.0	75,465	100.0			
	計(燃料用チップ除く)	74,118	100.0	75,465	100.0	△ 1,347	△ 1.8	
	国内消費	用材	製材用材	26,032	35.3	28,497	38.7	△ 2,465
パルプ・チップ用材			30,120	40.8	28,860	39.2	1,260	4.4
合板用材			11,087	15.0	11,191	15.2	△ 104	△ 0.9
その他用材			3,293	4.5	3,418	4.6	△ 125	△ 3.7
小計			70,533	95.6	71,966	97.8	△ 1,433	△ 2.0
しいたけ原木		330	0.4	388	0.5	△ 58	△ 14.9	
燃料材		2,921	4.0	1,197	1.6			
計		73,785	100.0	73,551	100.0			
計(燃料用チップ除く)		72,089	100.0	73,551	100.0	△ 1,462	△ 2.0	
輸出		用材	2,010	99.1	1,901	99.3	109	5.7
	うち丸太	521	25.7	273	14.3	248	90.8	
	燃料材	19	0.9	13	0.7			
	計	2,029	100.0	1,914	100.0			
	計(燃料用チップ除く)	2,029	100.0	1,914	100.0	115	6.0	

注：合板用材には、薄板、単板、ブロックボードに加工された木材及びLVL(単板積層材)を含む。
 その他用材には、加工材、再生木材、構造用集成材等を含む。輸出の丸太には加工材、再生木材等を含む。
 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びベレットである。数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。
 平成26年から、木質バイオマス発電施設等において利用された燃料用チップを「薪炭材」に新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更した。このため、平成25年については「薪炭材」の数量を、平成26年については「燃料材」の数量を記載している。

木材供給の動向

区分	平成26年		平成25年		対前年 増減量(千m ³)	対前年 増減率(%)		
	数量(千m ³)	構成比(%)	数量(千m ³)	構成比(%)				
総供給量	用材	丸太	26,601	35.1	26,788	35.5	△ 187	△ 0.7
		林地残材	231	0.3	299	0.4	△ 68	△ 22.7
		輸入木材製品	45,712	60.3	46,780	62.0	△ 1,068	△ 2.3
		小計	72,543	95.7	73,867	97.9	△ 1,324	△ 1.8
	しいたけ原木	330	0.4	388	0.5	△ 58	△ 14.9	
	燃料材	2,940	3.9	1,211	1.6			
	計	75,814	100.0	75,465	100.0			
	計(燃料用チップ除く)	74,118	100.0	75,465	100.0	△ 1,347	△ 1.8	
国内生産	用材	丸太	21,258	89.8	20,818	95.8	440	2.1
		林地残材	231	1.0	299	1.4	△ 68	△ 22.7
		小計	21,489	90.8	21,117	97.1	372	1.8
	しいたけ原木	330	1.4	388	1.8	△ 58	△ 14.9	
	燃料材	1,843	7.8	237	1.1			
計	23,662	100.0	21,741	100.0				
計(燃料用チップ除く)	22,062	100.0	21,741	100.0	321	1.5		
輸入	木材製品	丸太	5,342	10.2	5,970	11.1	△ 628	△ 10.5
		製材品	9,876	18.9	11,835	22.0	△ 1,959	△ 16.6
		木材パルプ	5,788	11.1	5,771	10.7	17	0.3
		木材チップ	20,594	39.5	19,400	36.1	1,194	6.2
		合板等	6,533	12.5	6,734	12.5	△ 201	△ 3.0
		その他	2,921	5.6	3,040	5.7	△ 119	△ 3.9
		うち構造用集成材	1,213	2.3	1,268	2.4	△ 55	△ 4.3
	細計	45,712	87.7	46,780	87.1	△ 1,068	△ 2.3	
	小計	51,054	97.9	52,750	98.2	△ 1,696	△ 3.2	
	燃料材	1,098	2.1	974	1.8			
計	52,152	100.0	53,724	100.0				
計(燃料用チップ除く)	52,056	100.0	53,724	100.0	△ 1,668	△ 3.1		

注：林地残材は、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたもの。
 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びベレットである。数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。
 平成26年から、木質バイオマス発電施設等において利用された燃料用チップを「薪炭材」に新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更した。このため、平成25年については「薪炭材」の数量を、平成26年については「燃料材」の数量を記載している。